

# 第1学年通信

「京都府立大江高等学校」  
第1学年通信  
平成23年4月8日(金)  
通巻第1号

## 入学おめでとう！

今日から大江高校での生活が始まります。先生たちはみなさんが充実した高校生活を送れるよう、あらゆる面で協力しますが、高校生活の主役はみなさんです。高校生としての自覚としっかりとした目標を持ち、楽しく、実のある高校生活になるよう一緒に頑張りましょう。

担任団は以下のとおりです。裏面には、担任からのメッセージを掲載しております。1年間よろしくお祈りします。

	1組	2組	3組
担任	廣谷 達也	中島 康二	津田 和恵
副担任	高村 香織	大西 吉巳	廣瀬 邦彦

## 4月行事予定

4月11日(月)	
8:40	予鈴
8:45~9:35	LHR 一泊研修納付書兼同意書・宿泊費(7,000円)提出
9:45~10:35	新生ガイダンス(視聴覚室)
10:45~11:35	英語テスト 「高校英語入門」提出
11:45~12:35	数学テスト 「高校数学入門 基礎徹底60」提出
12:35~13:20	昼休み (弁当持参:校内での購入や買い出しは不可能)
13:20~13:30	SHR
13:30~14:20	頭髪・服装検査
14:20~16:20	LHR
	クラス写真・個人写真(生徒手帳用) (要:体育館シューズ)
	身体計測 (要:体育の服装、めがね、コンタクトレンズ)
	※ 当日は、頭の上で髪を結ばないようにしてください。

※ 4月11日(月)の持ち物

- 弁当 ○ 筆記用具 ○ 一泊研修納付書兼同意書(押印済)
- 宿泊費7,000円(封筒に入れて) ○ 体育の服装(Tシャツ・ハーフパンツ)
- 春休みの課題(英語・数学、答え合わせしておく) ○ 体育館シューズ
- めがね、コンタクトレンズ(使用者のみ) ○ (あれば)油性の黒字マジック

4月12日(火)

8:40	予鈴	12:35~13:20	昼休み
8:45~9:35	聴力検査・LHR	13:20~13:30	SHR(掃除指示)
9:45~10:35	府実力テスト(国語)	13:30~13:40	掃除
10:45~11:35	府実力テスト(数学)	13:45~14:00	MHR
11:45~12:35	府実力テスト(英語)	14:00~15:30	新入生歓迎会

4月13日(水)以降

13(水)	朝読書・1~3限45分授業(~15日(金)) 特別時間割(~21日(木)) 心電図(午後)
14(木)	7限なし
15(金)	部活動仮登録
18(月)	面談週間・45分授業(~28日(木)) 7限なし
19(火)	一泊研修(~20日(水))
21(木)	眼科検診(13:00~) 7限なし
22(金)	平常時間割開始 部活動本登録
26(火)	基礎学力診断テスト 「One Week Trial」提出(一泊研修で配布)
28(木)	耳鼻科検診(13:30~)

## 保護者のみなさまへ

お子様のご入学おめでとうございます。私たちは高校の3年間を、お子様が社会に出る準備期間と考えています。お子様が社会に認められる存在として巣立っていくためには、学校と保護者の皆様が密に連携し、お子様の将来のために協力していくことが必要と考えております。この学年通信が、学校と保護者のみなさまとを繋ぐ架け橋になれば幸いです。

結びにあたりまして、次の3点についてお願い申し上げます。

- ① 体調不良等により学校を欠席・遅刻する場合、保護者の方から、当日の朝8:30までに学校(0773-56-0033)まで電話連絡願います。
- ② 登校前に、制服を正しく着用できているか、ご家庭でも一言お声かけください。
- ③ 19・20日の一泊研修を実施します。納付書兼同意書・宿泊費(7,000円)を、11日(月)に担任までご提出ください。

大江高校の最新情報は、下のアドレスで随時公開しています。

ホームページ用: [www1.kyoto-be.ne.jp/ooe-hs/](http://www1.kyoto-be.ne.jp/ooe-hs/)

携帯用: [www1.kyoto-be.ne.jp/ooe-hs/m/](http://www1.kyoto-be.ne.jp/ooe-hs/m/)

# 担任からのメッセージ

## 学年部長 廣瀬 邦彦（教科：地歴・公民科／部活動：バスケットボール部）



### 【心のトレーニングを】

ご入学おめでとうございます。

ところで、からだの筋肉を鍛えるためにはどうしたらいいでしょう。

答えは、筋肉に一定の負荷をかけることです。すなわち筋トレです。筋トレを続けて筋肉はより強くなっていきます。

それでは、心を鍛えるためにはどうしたらいいでしょう。

答えは筋肉と同じで、心に一定の負荷をかけることです。

つらいこと、苦しいこと、嫌なこと、逃げ出したいこと、泣きたくなるようなこと……、そういったことはすべて心に対する負荷です。負荷がかかるとだれでも落ち込んだり悩んだりします。だけど、それを乗り越えたとき、心はたくましくなっていきます。

そうして、いつの間にか、たいていのことではくじけない、強い心が君に宿ります。

逆に、「傷つきたくない」と思っているもそういうことから逃げていると、ちょっとしたことでへたってしまう弱い心になってしまいます。

今のこの厳しい世の中でへこたれない強くたくましい心を育てることも、この3年間の皆さんのテーマです。

## 1組担任 廣谷 達也（教科：数学科／部活動：弓道部）



ご入学おめでとうございます。元気で明るく、何事にも前向きな学年になるよう、精一杯努めたいと思います。さて、細かいことは、直接話して伝えたいと思います（と、文章能力の低さをごまかしているだけですが・・・）ので、どうしても伝えたいことだけをここに書きます。

実は、ついこの間まで、3年生の担任をしていました。無事、卒業式を迎えたわけですが、彼らの多くが、卒業したときに口にした言葉は、

① もっと勉強しておいたらよかったなあ・・・

② やっぱり、毎日勉強しないと、あかんなあ・・・

③ 先生がずっと、「もっと勉強しろ」って言ってた意味、やっと分かったわ・・・

というものでした（嘘とか冗談じゃないですよ）。

自分は担任としてダメだったなあ、と反省させられました。そして、こんな思いを持って卒業していく生徒は0人にしないといけないと、強く決心しました。だから、君たちに強く伝えます。

**中学生の頃より、もっと勉強しよう！ 1日、最低60分！**

## 2組担任 中島 康二（教科：国語科／部活動：硬式野球部）



ご入学おめでとうございます。冬の入試を越え、今朝、どのような気持ちで大江高校の門をくぐりましたか。希望してこの学校に入学してくる者、当初とは異なる形で入学を決めた者、さまざまであると思います。しかし、この4月を迎え、本校に入学してきたことは紛れもない自分たちの意志であったことだけは忘れないでください。

これまでの15年間で培ってきたものはもちろん大切な経験です。『十人十色』という言葉があるように、これまでの経験が自分たちの「色」を形作ってきたことは否定のできない事実です。私がみんなに望むことは、自分たちの「色」をこの3年間でもっともっと深みのある「色」にしていってほしい、ということです。このクラスには40人、学年では118人、全校生徒では359人、そして教職員を含めれば約400人の人間が大江高校という場で3年間の生活を送っていくことになります。みんなが3年生になるころにはさらに後輩たちを迎え、出会う人数は500人を超えることになります。その一人ひとりがそれまでの人生の中で培って来た「色」を混ぜ合わせ、新たな「色」を創り上げていってください。

そしてもう一つ。一つだけでいいので、「これだけは絶対に負けない」という『武器』を作ってください。中島敦の小説『山月記』の中に次の一文があります。

おれよりもはるかに乏しい才能でありながら、それを専一に磨いたがために、堂々たる詩家となったものがいくらでもいるのだ。

これは秀才の主人公が己の才能を過信し、努力を怠り、零落していく中で自分の人生を振り返る場面でのセリフです。欲を言えば、どんなことでも万遍なく、オールマイティにできる方がいい。でも、人間だからそんな全てのことを完璧にできるような人は一握りだけです。だからこそ、今、輝いていない才能であったとしても、磨かぬ内に諦めることだけは絶対にしないでください。そのまだ磨かれていない才能を大江高校の3年間で磨いていきましょう。

## 3組担任 津田 和恵（教科：家庭科／部活動：家庭科部・茶道部）



ご入学おめでとうございます。いよいよ今日から高校生としての生活がスタートします。人生の中でみると、ほんの短い「3年間」の生活です。でも、この3年間をどのように過ごすかによって、これからの人生が大きく変わります。人生のTURNINGポイントだといえる大切な時期であるということを自覚してください。

その大切な時期をスムーズにスタートさせるために、まずしなければならないことは・・・

**中学時代の出来事を引きずらない！ フレッシュな気持ちを持つ！**

ということです。

中学時代に、どのような生活を送ってきたのかは新入生一人ひとり様々です。家庭学習が定着していない者、欠席が多かった者、やんちゃであった者、などなど。そのようなことはすべてリセットして、新たな自分をつくっていきましょう。

これから、高校生として集団生活を送っていくわけですが、「思いやりや助け合う心」「色んな人にお世話になっているという意識」をもってほしいと考えています。相手を思いやって気持ちよく生活するために『規則』や『約束事』があります。集団生活をスムーズにするために規則を守るという責任と義務を一人ひとりがもたなければなりません。また今、社会は「コミュニケーション能力」がある人を必要としています。学習面だけでなく、仲間との助け合いや思いやりが育つ学年やクラス、そういった仲間づくりの中でコミュニケーション能力も含め人間形成という面でも成長できる学年やクラスにしていきたいと考えています。毎日、笑顔と元気さは負けないように頑張ります。よろしくお願ひします。